

平成 25 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	黒野児童館	所管課	福祉部子ども家庭課
所在地	岐阜市古市場20番地1		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	15,212,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造2階建 ◇敷地面積:1,284.56㎡ ◇延床面積:599.78㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書室、勉強室、体育室、事務室 ※岐阜市立黒野保育所との合築		

●利用状況

		H25 下半期	H25 上半期	H24 下半期	H24 上半期	H23 下半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	11,764	14,956	12,009	14,530	11,703
	移動児童館利用者数	730	1,084	680	1,252	1,347
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	16	22	16	14	19
	開館日数(単位:日)	151	156	151	157	152

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画通り実施。 ②所長、正規職員1名、常勤パート2名(児童厚生員4名) ③中日ホームニュースに事業案内掲載、幼児用パンフレットの発行・配布、子育て支援カレンダーの作成・配布、ぶりあネットに登録、児童館ホームページ、児童館だより「わんぱく」配布、幼児向けおたよりの発行、配布。 ④苦情・クレーム無し。利用者の要望を理解し運営。アンケート調査結果は館内に掲示(公開)
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施(仕様書別記2参照) ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①適切に実施。保育所休日対応のため、マニュアルに基づき警報機、警備保障器具の確認を実施。 ②就労促進事業施設整備班による屋内外清掃を実施。 ③使用していない部屋の消灯、冷暖房節約、節水に努めた。母親クラブ等に協力を仰ぎ、リサイクル使用できるようなものを意識して使用。地域の方の協力を受け、集まった牛乳パックなどを行事材料として利用。 ④「おもちゃ病院岐阜」さんに児童館遊具の点検、修繕をお願いし、使用期間を延長した。遊具の安全点検を業者が1回、職員で月1回行った。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①大規模な修繕については指定管理者並びに岐阜市に要望を提出。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③マニュアル等に沿って適切に実施。 ②子どもからの不審者情報は、保護者・その他来館者から確認を取り、来館児童と学校へ注意喚起した。消防警報機誤報に対するマニュアルに基づき、警報機、警備保障器具の対応を確認した。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	平成25年12月と平成26年3月子育て支援事業(幼児クラブ)に参加の保護者にアンケート(無記名)を実施。回答者58人(回収率100%)
利用者アンケートの実施結果	<p>○今までに参加したクラブ名 たんぽぽひろば(1歳以上親子くらぶ)29人、ぴよぴよくらぶ(1歳半以上親子くらぶ)24人、リトミックくらぶ(1歳半以上の親子リトミックくらぶ)12人、スマイルひろば(0歳親子ひろば)12人(複数回答可)</p> <p>○クラブを知ったきっかけ 友人21人、子育てカレンダー12人、館内の貼紙12人、ホームページ9人、幼児版たより7人、保健師5人、その他2人</p> <p>○幼児クラブの満足度について 満足43人、ほぼ満足15人、やや不満0人、不満0人</p> <p>○幼児クラブに参加した際のお子さんの様子 家ではできないあそびや工作など、子どもには刺激があり、楽しそうだった、積極的に動き回るようになった、友達が増えて嬉しい等</p> <p>○幼児クラブでお子さんが好きな活動 楽器あそび、アンパンマンごっこ、体操、手遊び、体をつかったあそび、英語であそぼう、風船あそび等</p> <p>○職員の対応について 満足48人、ほぼ満足10人、やや不満0人、不満0人</p>
利用者からの要望・苦情と対処・改善	<p>・要望⇒回答 子どもが参加できて楽しいこと 家ではできないあそび、ベビーマッサージ、制作、カンパジづくり、おまつり⇒幼児クラブのプログラムに取り入れる。 駐車場が近くにほしい、スペースが狭い等⇒駐車スペースの件及び門扉の修繕を岐阜市に依頼。駐車場についてはご協力をお願い。児童館スペースがいっぱいとなった場合は、黒野会館の方のご厚意で、空いている駐車場を使用させてもらっている。またあらかじめ参加人数が多いことを予想できる時は、小学校の方のご厚意で、駐車場を使わせていただいている。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な広報活動の実施(ホームページなど)	A	S	S
		区分評価			S	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者アンケートの実施 ・苦情・クレームへの着実な対応	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施(仕様書別記3参照) ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	A	A
		利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	・事務分掌等に基づく事務分担の実施	A	A	A
		施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		区分評価			A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	指定管理経費の妥当性(収支計画の妥当性など)	・収支計画に沿った運営(予算書に沿った執行)	A	A	A
		管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価			A	
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価			A	

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他の団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	A	S	S
		地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	S	A	A
		区分評価			S	

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	<input type="checkbox"/> ホームページや移動児童館、館内掲示などで自由参加の幼児クラブの参加者が増えた。 <input type="checkbox"/> 児童館を毎日利用してくれる方が増えた。 <input type="checkbox"/> 登録制の幼児クラブにて、講師による「体を使って英語であそぼう」を開催したところ、参加者に変大好評であった。⇒次年度も企画したい。 <input type="checkbox"/> 日頃のコミュニケーションの中で、利用者ニーズをつかめるよう職員全員が心がけた結果、収集した要望を小学生対象の行事に活かした。 <input type="checkbox"/> 人気のおもちゃや新しいぬりえ、色鉛筆を増やして好評を得た。 <input type="checkbox"/> 問題行動を繰り返したり、支援が必要な子どもに対しては、引き続き保健師や学校と連携を密にした。
前回までの意見を踏まえた取組み状況	<input type="checkbox"/> 岐阜市社会福祉事業団内の会議、研修で、ノウハウ、情報の共有化や意思統一などを行った。 <input type="checkbox"/> ぶりあネットや子育て支援カレンダーを広報に活用した。 <input type="checkbox"/> 黒野児童館が毎月発行しているおたよりなどを、岐阜市社会福祉事業団のホームページでリンクしてもらい広報に努めた。 <input type="checkbox"/> 黒野西郷子育てネットワーク事務局として子育て支援カレンダーを毎月作成し、地域の子育て支援情報を発信した。 <input type="checkbox"/> 黒野西郷子育てネットワーク会議に参加し、地域の幼稚園、保育園、保育所、民生児童委員、保健師、母子訪問指導員と情報を交流し、地域でできる子育て支援について共有した。 <input type="checkbox"/> 利用者アンケートに寄せられた意見を取り入れ、ニーズにあったメニューを活動に盛り込んだ。また、他のメニューも常に改善し参加者に喜ばれた。 <input type="checkbox"/> 児童館での子どもの様子について、保健センターや小学校との連携を密にし、情報を共有して見守り、関係諸団体と連携を継続した。
今後の取組み	<input type="checkbox"/> 臨床心理士による、どなたでも気軽に相談できる機会として、毎月「育児なんでも相談」の定期開催を継続し、子育て中のお母さんの育児不安の解消や虐待防止等につなげたい。 <input type="checkbox"/> 親子ふれあい教室や子育てサークルなどの機会を利用した広報を引き続き継続したい。 <input type="checkbox"/> 1人で育児に悩まず、黒野児童館で気軽に職員や子育て中の親さん同士と話せる機会や場所があるということを多くの子育て家庭に知っていただけるよう広報に努めたい。 <input type="checkbox"/> おたよりや館内掲示をさらに充実していきたい。

●所管課の意見

<p>児童館のお便りを地域内6校区の全児童に発行・配布した他、保健師を通じて母子訪問指導員に配布を依頼している。また、中日ホームニュース「わっちとおまはん」への事業案内掲載やホームページの活用により、広報活動に努めている。</p> <p>新規事業として幼児クラブで講師による「体を使って英語で遊ぼう」を開始した他、希望が多かった「缶バッジを作ろう」を企画し、利用者に好評を得ている。</p> <p>「じどうかんまつり」が台風接近により中止になったため、12月に「ミニミニフェスティバル2013」を開催したところ、20名の参加があり、好評を得ている。</p> <p>黒野小学校の生活科施設訪問や留守家庭児童会による団体利用を受け入れを行った他、中央青少年会館と交流を深め、「地域ボランティア講座」を受け入れや黒野青少年育成会議主催の親子ふれあい教室の遊び支援を行う等、地域の活性化に貢献している。</p> <p>職員体制や経営状況については、問題なく運営が行われている。</p>
--

●指定管理者評価委員会の意見

<p>今日の児童館の役割をよく理解し、積極的に事業に取り組んでいる。</p> <p>幼稚園・小中学校・高等学校・ボランティアとの連携ができています。</p> <p>適正に管理運営されており、良好であると認められる。</p>
